

様式 I

「平成 28 年度オリンピック・パラリンピック教育推進校」
事業実施報告書

【学校名】 京都府立乙訓高等学校

【全校児童・生徒数】 713名

【テーマ】 Ⅰ Ⅱ Ⅲ IV V
※当てはまるものに○・複数可

- I スポーツへの誘い 自己肯定感の醸成
- II 障害者や高齢者への理解 共生社会の形成
- III スポーツへの関心や競技力向上 スポーツボランティアへの参画
- IV オリンピック・パラリンピックに向けた京都の伝統や文化等の発信
- V 国際理解教育の推進

【実践研究タイトル】

スポーツ教室

【実践学年、部、講座等（学年別・男女別人数）】

スポーツ健康科学科3年生 男子23名、女子17名

【目的・ねらい】

オリンピック・パラリンピックの価値
※当てはまるものに○・複数可

友情 (○)	卓越 ()	尊重 (○)
勇気 ()	決断力 ()	
平等 ()	鼓舞 ()	

※目的・ねらいを記入してください

スポーツ健康科学科の「スポーツ概論」、「スポーツ総合演習」において、高齢者・子どもたちとのスポーツ交流の企画・運営に取り組むことにより、他者を理解・尊重する資質や能力を身につけて、共生社会を実現する人材育成を目指す。

【種類】 ※当てはまるものに○・複数可、()には具体名を記入

- ・各教科（保健体育） ・ 道徳 ・ 外国語活動 ・ 総合的な学習の時間 ・ 特別活動
- ・ 部活動（陸上競技、フェンシング、柔道） ・ その他 ()

【実践内容等】

(実践内容) ※適宜、様子を示す写真、図表、記録等を含めてください

おとくにクラブスポーツ教室における、高齢者対象スポーツ教室「昔遊び」の企画、運営。子どもたちの体力づくり、動きづくり。保護者を含めたランニング教室。競技スポーツとしてのフェンシング体験、柔道体験。

昔遊びの内容：的当て、折り紙、糸電話、けん玉、竹とんぼ



(実践上の工夫点、留意点等)

生徒と高齢者の関わりだけではなく、高齢者と子どもが交流できるイベントを企画運営することに重点を置いた。

(成果) ※児童・生徒の意識変容等について記入してください(可能な範囲で、アンケート結果・グラフ・感想文等を記入してください)

本校生徒とシニア世代との交流や地域社会における世代間の交流活動の取組を通して他者を理解・尊重する資質や能力を身につけることができた。

【オリンピック・パラリンピック教育の実施に伴う課題等】

※オリンピック・パラリンピック教育の継続的な展開に向けて、実践を通して得られた課題等を記入してください

スポーツ教室当日の高齢者との交流以外にも、企画段階において、近くの高齢者施設と連携を図れたことが大きな成果に繋がった。今後も、近隣施設や地域との世代間交流を継続し、日常的にスポーツを通して地域社会と結びつく活動を経験させていきたい。

様式 I

「平成 28 年度オリンピック・パラリンピック教育推進校」
事業実施報告書

【学校名】 京都府立乙訓高等学校

【全校児童・生徒数】 713名

【テーマ】 Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ
※当てはまるものに○・複数可

- I スポーツへの誘い 自己肯定感の醸成
- II 障害者や高齢者への理解 共生社会の形成
- III スポーツへの関心や競技力向上 スポーツボランティアへの参画
- IV オリンピック・パラリンピックに向けた京都の伝統や文化等の発信
- V 国際理解教育の推進

【実践研究タイトル】

スポーツ教室

【実践学年、部、講座等（学年別・男女別人数）】

スポーツ健康科学科 1 年生、2 年生 男子 49 名、女子 32 名

【目的・ねらい】

オリンピック・パラリンピックの価値
※当てはまるものに○・複数可

友情 (○) 卓越 (○) 尊重 (○)
勇気 (○) 決断力 (○)
平等 () 鼓舞 ()

※目的・ねらいを記入してください

北京、ロンドンオリンピックのバドミントン日本代表選手の池田信太郎氏からオリンピックへの道のりの講演をしていただき、競技を通じた人間形成、オリンピックに関わることが将来どのように生きるのか等、より高いレベルでの経験談を聞くことによって人間力を高めるための人材育成を目指す。

【種類】 ※当てはまるものに○・複数可、() には具体名を記入

- ・各教科（保健体育） ・道徳 ・外国語活動 ・総合的な学習の時間 ・特別活動
- ・部活動（バドミントン） ・その他 ()

【実践内容等】

（実践内容） ※適宜、様子を示す写真、図表、記録等を含めてください

北京、ロンドンオリンピックのバドミントン日本代表選手である池田信太郎氏に「オリンピックの道のり～2020東京～」と題した講演会。



(実践上の工夫点、留意点等)

競技だけではなく、競技を通じた人間形成、競技引退後のセカンドキャリアを含めて生徒に将来の目標を設定することに重点を置いた。

(成果) ※児童・生徒の意識変容等について記入してください(可能な範囲で、アンケート結果・グラフ・感想文等を記入してください)

オリンピックとの交流を通して、将来への展望を持ちながら目標設定を行う能力を身につけることができた。

【オリンピック・パラリンピック教育の実施に伴う課題等】

※オリンピック・パラリンピック教育の継続的な展開に向けて、実践を通して得られた課題等を記入してください

競技引退後にもスポーツに関わる仕事を続け 講師に話しをしていただいたことで生徒は大変感銘を受けた。今後も、将来を見据えた目標設定を行い、具現化するヒントになるようなスポーツを通じた将来像に結びつく活動を経験させていきたい。